

## 会 議 概 要

会議の名称	平成26年度第1回戸田市外部評価委員会
開催日時	平成26年8月7日（木） 午後2時00分～午後3時30分
開催場所	5階 501会議室
出席者	委員長 佐藤 徹 委員 星山孝子 駒崎元庸 引地智宏 加藤暢一
欠席者	副委員長 長野基
事務局	経営企画課：早川課長 金澤副主幹 吉田主事補
次第	1 開会 2 委員長挨拶 3 議題 （1）平成25年度戸田市外部評価実施施策について（報告） （2）平成26年度戸田市外部評価について （3）外部評価対象施策の選定 （4）その他 4 閉会
傍聴人	なし
会議の経過	別紙のとおり
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度第1回戸田市外部評価委員会次第</li> <li>・戸田市外部評価（試行）実施手引</li> <li>・資料1 戸田市外部評価委員会設置要綱</li> <li>・資料2 平成26年度外部評価（試行）実施要領</li> <li>・資料3 外部評価対応シート</li> <li>・資料4 平成26年度戸田市外部評価の変更点について</li> <li>・資料5 平成26年度施策評価に係る外部評価シート</li> <li>・資料6 外部評価対象施策に関するアンケート結果</li> <li>・資料7 事務局選定分 外部評価対象候補（案）</li> <li>・資料8 行政評価シート（外部評価対象候補20施策分）</li> </ul>

議事内容

事務局	1 開会
委員長	2 委員長挨拶 外部評価委員も今期で2年目となるが、新規一転して、平成26年度の外部評価にあたりたい。 また、行政評価は事務事業評価から施策評価に移りつつある中、戸田市では、すでに施策評価を中心とした外部評価を行っている。 そのため、戸田市を行政評価の先進自治体として、挙げることもある。先日戸田市に総務省の行政評価局が視察に来たとのことである。 戸田市は、行政評価制度に自信を持って、制度の推進を図ってもらいたい。
	3 議題 (1) 平成25年度戸田市外部評価実施施策について
事務局	資料3「外部評価対応シートについて」に基づいて説明。
委員長	何か意見はあるか。
委員	外部評価に対して、真摯に対応していただいている旨を各担当に伝えていただくとともに、将来に向けてさらに発展させてほしい。
事務局	対応にあたっては、新たに工程表を作成したことにより、各所属で計画的に対応できるようになった。 昨年度の評価に対する進捗状況の報告であるため、現時点で成果が現れるものは少ないが、引き続き、行政評価の中で進めていきたい
委員長	外部評価対応シートの結果欄はいつ記入しているのか。
事務局	結果欄については、平成26年の6月～7月頃の記入となっている。
委員長	予算反映については、どのようになっているのか。
事務局	外部評価委員会からいただいた予算を伴う指摘事項は、財政状況に照らして、必ずしも反映できる事項ではないが、次年度の市長のビジョンを伺う場において、当該指摘事項を報告することで判断材料としている。

	(2) 平成26年度戸田市外部評価について
事務局	平成26年度から変更した以下の3点について、資料に基づき説明 1 外部評価対象施策候補の選定規準の変更について(資料4) 2 外部評価ヒアリング時の一部変更について(資料4) 3 外部評価シートの外部評価委員記入欄の変更について(資料5)
委員長	変更点について何か意見はあるか。
委員	ヒアリングの進め方の変更点として、担当部局からの説明を省略することだが、質疑からヒアリングが始まるのか。資料にある表現と口頭での説明では、違いが出てしまいがちな確な質疑ができないのではないか。
事務局	ご指摘のとおりである。しかしながら、昨年度の外部評価委員会からのご意見を加味し、事務局としては、より充実したヒアリングとするため、ヒアリングの時間を多くしたいと考えている。担当部局からの説明を省く代わりに、事前質問を充実させ、いただいた質問は、ヒアリング前に委員へ回答することとしたい。
委員	ヒアリング当日に気づいたことも質問してもよいのか。
事務局	可能である。
委員長	より質の高い議論をしようという姿勢を感じるが、担当部局からの説明を省くと何分程度の省略になるのか。
事務局	10分程度である。 なお、ヒアリング全体の時間は60分、まとめの時間が10分の計70分で1施策を評価していただきたい。
委員長	昨年度の当委員会からの意見を反映していることから、原案のとおりとする。
事務局	(3) 外部評価対象施策の選定について  外部評価対象施策の選定について、以下の資料に基づき説明 資料6 外部評価対象施策に関するアンケート結果 資料7 事務局選定分 外部評価対象候補(案)

委員長	<p>それでは、アンケート集計結果を参考にし、事前に示された16施策から、4施策に絞るということにするが、評価対象の選定方法についてはどのようにしていくか。</p>
事務局	<p>今回、市民委員2名に事前に選定していただいた16施策について、他の4名の委員が評価したいと思う施策を各々4つずつ選定していただいている。このことから、市民委員には、投票いただいている。このことから、市民委員には、投票いただいている。</p> <p>ついては、市民委員に選定していただいた、評価対象候補の中にも優先順位があると思うので、市民委員の意見も踏まえて選定していただきたい。</p> <p>また、本来、市民委員の皆様を選定していただいた施策のすべてを評価することが望ましいが、限られた時間であるので8施策にさせていただいていることをご了承いただきたい。</p>
委員	<p>今回の評価対象候補はすべて重要であることから、候補に優劣をつけることは難しいが、施策番号55「治水機能の向上」と施策番号31「地域防災力の強化」は連動しているので、二つのものを合わせて評価できればと考えた。</p>
委員	<p>90施策に一通り目を通したが、あまり目につかないような施策を選定した。消防体制の充実や平和意識の向上など、各担当の中で努力できる部分があるのではないかと考えた。その意味も踏まえて、目につかないような施策を選定した。</p> <p>また、消防体制等、普段は注目する機会がない施策を選ぶことにより、外部評価ヒアリングをどのような事業をやっているのかを知る場として活用したいと考えている。</p>
委員長	<p>市民委員のご意見を踏まえて、選定案を出させていただく。</p> <p>アンケート結果に基づき、得票数3票の施策85「民間活力の導入」は評価対象としてよろしいか。</p> <p>また、残りの3施策については、得票数2票の4施策から選定したいと思うが、いかがか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>それでは、選定数3名の施策85「民間活力の導入」については、外部評価対象とする。</p> <p>また、残りの3施策については、事務局が選定した分を見比べながら、部局や分野のバランスを考えて選定する事も一案である。</p>

<p>委員</p>	<p>部局のバランスに加え、ハードとソフトのバランスからいうと、  ハード面 施策 3 1 「地域防災力の強化」  施策 4 7 「都市マスタープランの推進」  ソフト面 施策 9 「生涯学習推進体制の強化」  施策 1 2 「経営体制の確立」</p> <p>である。</p> <p>個人的に述べると、限られた財源の中で、長期的に残るハードをいかに活用していくかの観点から、施策 4 7 「都市マスタープランの推進」を対象としたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>たしかに、都市マスタープランはハード面もあり、今後の市政運営には重要なものである。</p> <p>施策 3 1 「地域防災力の強化」には、ハード面も含まれているのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>河川の監視カメラ、非常時の防災無線等のハード面も存在するが、防災訓練等のソフト面が主な割合を占める。</p>
<p>委員</p>	<p>地域防災力の強化について、河川の氾濫を防ぐための事業等は含まれていないのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>河川の氾濫を防ぐ事業は、施策 5 5 「治水機能の向上」に含まれている。</p> <p>なお、現在の施策体系上は分かれているが、連携を取り合って進める施策である。</p>
<p>委員長</p>	<p>防災については、それぞれ関心があるようなので、施策 3 1 「地域防災力の強化」についてはヒアリングの対象としてよろしいか。</p> <p>また、施策 4 7 「都市マスタープランの推進」を対象としてよろしいか。</p> <p>残る一つは、施策 9 「生涯学習推進体制の強化」と施策 8 2 「経営体制の確立」から選定することとするが、よろしいか。</p>
<p>委員</p>	<p>了承</p>
<p>委員長</p>	<p>施策 8 2 「経営体制の確立」は、とても大きな施策であり、評価するには困難な点もある。</p> <p>具体的にどのような事業が含まれるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>広域行政の推進事業、職員提案制度、地方分権、政策研究所に関する事等に係る事業が含まれる。</p>

委員長	<p>広域行政、地方分権、政策研究所等の事業をもつ、「経営体制の確立」は、施策の枠組みが大きすぎるため、評価に適さないと考える。</p> <p>そのため、委員長の案としては、具体的でわかりやすい施策である、施策9「生涯学習推進体制の強化」をヒアリング対象とするのが良いと考える。</p>																
委員	<p>評価しやすく、具体的な提言のしやすい施策9「生涯学習推進体制の強化」に賛成である。</p> <p>また、個人的に戸田市は行政経営が進んでいると感じており、進んでいない施策を中心に評価した方が良いのではないかと考える。</p>																
委員長	<p>それでは、施策9「生涯学習推進体制の強化」をヒアリング対象とするがよろしいか。</p> <p>また、事務局選定分の施策をヒアリング対象としてよろしいか。</p>																
委員	<p>了承</p>																
委員長	<p>平成26年度外部評価ヒアリング対象施策は、</p> <table border="1" data-bbox="504 1048 1251 1774"> <tr> <td>9</td> <td>生涯学習推進体制の強化</td> </tr> <tr> <td>31</td> <td>地域防災力の強化</td> </tr> <tr> <td>32</td> <td>防犯体制の強化</td> </tr> <tr> <td>47</td> <td>都市マスタープランの推進</td> </tr> <tr> <td>49</td> <td>新曽中央地区の整備</td> </tr> <tr> <td>74</td> <td>男女共同参画の推進</td> </tr> <tr> <td>85</td> <td>民間活力の導入</td> </tr> <tr> <td>89</td> <td>施設の計画的な管理</td> </tr> </table> <p>の8施策とする。</p> <p>その他について、事務局から何かあるか。</p> <p>(4) その他 (①～⑥について報告)</p> <p>① 第2回外部評価委員会の日程について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回外部評価委員会は11月21日を予定</li> </ul>	9	生涯学習推進体制の強化	31	地域防災力の強化	32	防犯体制の強化	47	都市マスタープランの推進	49	新曽中央地区の整備	74	男女共同参画の推進	85	民間活力の導入	89	施設の計画的な管理
9	生涯学習推進体制の強化																
31	地域防災力の強化																
32	防犯体制の強化																
47	都市マスタープランの推進																
49	新曽中央地区の整備																
74	男女共同参画の推進																
85	民間活力の導入																
89	施設の計画的な管理																

	<p>② 今後の外部評価委員会のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回ヒアリング日時</li> <li>・ 平成26年10月23、24日</li> <li>午前9時半～午後3時半頃 市役所 5階 501会議室</li> </ul> <p>③ ヒアリングに係る事前質問について</p> <p>委員会終了後、評価対象となった施策、事務事業についての事前質問について確認。提出締め切り日は9月8日（月）まで</p> <p>④ 平成26年度の外部評価に対する所感依頼について</p> <p>⑤ 持参資料について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回以降は、「施策評価シート・事務事業評価シート」の冊子の中で該当する8施策の持参を依頼。</li> </ul> <p>⑥ 外部評価ヒアリング対象8施策の確認</p>
委員長	<p>平成26年11月21日の第2回外部評価委員会では、ヒアリング結果について、市長と対談をするのか。</p> <p>また、第2回外部評価委員会とは別で、市長に外部評価報告書を提出するのか。</p>
事務局	<p>第2回外部評価委員会では、ヒアリングのとりまとめを行っていただき、市長と対談していただく。</p> <p>報告書については、外部評価報告書を作成したのち、委員会に確認の上、事務局から市長に提出する予定である。</p>
委員長	<p>市長との対談、所感の作成にあたって、内容が重複することを避けるため、昨年度の外部評価委員会の議事録をいただきたい。</p>
事務局	<p>議事録については、本委員会終了後に送付する。</p>
	<p>4 閉会</p>